

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月7日

上場会社名 平安レイサービス株式会社 上場取引所 大  
 コード番号 2344 URL <http://www.heian-group.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 相馬 秀行  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 平井 良也 (TEL) 0463-34-2771  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	7,160	3.0	1,369	10.5	1,441	7.7	861	20.1
24年3月期第3四半期	6,949	2.8	1,238	13.0	1,338	7.7	717	7.3

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 875百万円(22.9%) 24年3月期第3四半期 712百万円(8.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	65.61	—
24年3月期第3四半期	52.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	28,711	12,600	43.9
24年3月期	28,477	11,975	42.1

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 12,600百万円 24年3月期 11,975百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00
25年3月期	—	9.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	10.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,489	0.5	1,752	3.4	1,850	0.5	1,106	12.8	84.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P4 「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項」  
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

25年3月期3Q	14,667,000株	24年3月期	14,667,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	1,532,967株	24年3月期	1,532,928株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

25年3月期3Q	13,134,036株	24年3月期3Q	13,684,430株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における日本経済の概況は、当面は弱さが残るものの復興需要が引き続き下支えするなかで、海外経済の状況が改善するにつれ、再び景気回復へ向かうことが期待されておりますが、欧州政府債務危機を廻る不確実性が依然として高く、世界景気の更なる下振れや金融資本市場の変動といった国内の景気を下押しするリスクが散見される状況でありました。

このような環境下におきまして、当社グループは周辺売上増強とオリジナリティの高い新商品及び新サービスの提案販売による収益源の拡大に努めるとともに、コスト改善による利益率の維持向上に努めてまいりました。

セグメントごとの業績は以下の通りであります。

① 冠婚事業

当事業では、インターネット媒体を通じた一般婚礼の集客活動に注力をするとともに、季節限定の「ロイヤルディナープラン」など婚礼外利用による周辺売上強化に注力をいたしました。

その結果、小規模婚礼組数は前年同期比で増加、宴会件数は季節限定企画が寄与し、前年同期比で大幅に増加しましたが、一般婚礼組数は前年同期比で減少いたしました。また列席者数減少の影響により婚礼一組単価が減少となった結果、売上高は423百万円（前年同期比17.5%減少）となりました。

経費面では継続的なコスト改善等に取り組んだ結果、営業利益は72百万円（前年同期比9.3%減少）となりました。

② 葬祭事業

当事業では、施行件数の増大を図るため大中規模の葬儀フロアを残しつつ、小規模葬儀にも対応可能なマルチフロア化と家族葬専用フロアへの改装を前期に引き続き実施し、当第3四半期では湘和会堂西富と湘和会堂平塚に家族葬専用式場及びご家族が故人にゆったりと寄り添える専用安置室「貴殯室」の新設をいたしました。

商品面では、実際の葬儀をより具体的にイメージできるビジュアルツールを整備し、施行規模に応じたレイアウトや料金プランを提供できるよう努めるとともに、参加型葬儀の提案型商品「花園」「追悼壇」などの提案力強化に努めてまいりました。

その結果、葬儀一件単価は提案商品「花園」「追悼壇」などの新商品が売上増に寄与し、会葬者数減少の中、前年同期比で増加となりました。主要営業エリアの死亡人口増加率は、当初減少と予測しておりましたが微増となり、また、シェア率が前年同期比で増加となったことで、施行件数も前年同期比で増加となりました。

以上の取り組みにより、売上高は5,990百万円（前年同期比4.3%増加）、営業利益は1,760百万円（前年同期比6.6%増加）となりました。

③ 互助会事業

当事業では、売上高208百万円（前年同期比1.1%増加）、営業利益109百万円（前年同期比4.0%増加）となりました。

④ 介護事業

当事業では、売上高は739百万円（前年同期比8.4%増加）、営業利益27百万円（前年同期は営業損失2百万円）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は7,160百万円（前年同期比3.0%増加）、営業利益は1,369百万円（前年同期比10.5%増加）、経常利益は1,441百万円（前年同期比7.7%増加）、四半期純利益は861百万円（前年同期比20.1%増加）となりました。

なお、各事業の売上高、営業損益は事業間の取引による金額を含んでおります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の連結財政状態は、総資産は前連結会計年度末に比較して233百万円の増加となりました。流動資産では、法人税等の支払及び有形固定資産の取得をしているものの、現金及び預金が264百万円増加、有価証券が償還、振替等により1,902百万円の増加となりました。また、投資その他の資産では、投資有価証券が振替により1,883百万円減少しております。

負債合計では、前連結会計年度末に比較して392百万円の減少となりました。流動負債では、法人税等の納付により未払法人税等が230百万円減少いたしました。固定負債では、前払式特定取引前受金が143百万円減少しております。

純資産は、前連結会計年度末と比較して625百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年1月31日に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による影響額は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,828,690	6,093,260
売掛金	224,037	269,568
有価証券	3,803,994	5,706,475
商品及び製品	48,833	49,528
原材料及び貯蔵品	108,287	115,547
繰延税金資産	94,217	38,651
供託金	45,100	—
その他	100,430	125,151
貸倒引当金	△615	△1,490
流動資産合計	10,252,975	12,396,693
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,165,489	4,014,693
機械装置及び運搬具(純額)	55,043	69,082
工具、器具及び備品(純額)	136,170	112,200
土地	6,824,636	6,922,526
その他	29,648	60,147
有形固定資産合計	11,210,988	11,178,650
無形固定資産		
無形固定資産	56,009	43,592
投資その他の資産		
投資有価証券	4,252,513	2,369,394
長期貸付金	39,500	39,500
長期預金	600,000	600,000
繰延税金資産	293,428	289,691
その他	1,772,212	1,793,969
投資その他の資産合計	6,957,653	5,092,555
固定資産合計	18,224,651	16,314,798
資産合計	28,477,627	28,711,491

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	205,270	236,309
未払法人税等	451,145	220,424
掛金解約手数料戻し損失引当金	2,838	20,133
その他	710,249	643,891
流動負債合計	1,369,503	1,120,759
固定負債		
繰延税金負債	43,932	38,484
退職給付引当金	58,182	66,173
役員退職慰労引当金	88,701	86,102
資産除去債務	94,922	96,663
前払式特定取引前受金	14,820,262	14,676,439
その他	27,101	25,919
固定負債合計	15,133,103	14,989,783
負債合計	16,502,607	16,110,543
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	785,518	785,518
資本剰余金	2,838,393	2,838,393
利益剰余金	9,049,731	9,661,881
自己株式	△670,450	△670,468
株主資本合計	12,003,192	12,615,324
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△28,172	△14,375
その他の包括利益累計額合計	△28,172	△14,375
純資産合計	11,975,020	12,600,948
負債純資産合計	28,477,627	28,711,491

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	6,949,794	7,160,797
売上原価	4,823,550	4,886,546
売上総利益	2,126,243	2,274,250
販売費及び一般管理費	887,364	905,222
営業利益	1,238,879	1,369,028
営業外収益		
受取利息	28,861	20,963
受取配当金	1,709	1,795
掛金解約手数料	13,893	26,020
補助金収入	2,718	—
その他	65,579	50,419
営業外収益合計	112,760	99,199
営業外費用		
供託委託手数料	3,811	4,303
掛金解約手数料戻し損失引当金繰入額	3,612	19,417
有価証券評価損	1,300	—
その他	4,653	3,178
営業外費用合計	13,376	26,899
経常利益	1,338,263	1,441,328
特別利益		
固定資産売却益	625	—
特別利益合計	625	—
特別損失		
固定資産除売却損	27,069	—
特別損失合計	27,069	—
税金等調整前四半期純利益	1,311,818	1,441,328
法人税、住民税及び事業税	487,397	533,336
法人税等調整額	106,801	46,294
法人税等合計	594,199	579,631
少数株主損益調整前四半期純利益	717,619	861,697
四半期純利益	717,619	861,697

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	717,619	861,697
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,438	13,796
その他の包括利益合計	△5,438	13,796
四半期包括利益	712,180	875,494
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	712,180	875,494
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	冠婚事業	葬祭事業	互助会事業	介護事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	513,283	5,744,976	4,331	682,670	6,945,261	4,533	6,949,794
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	201,616	—	201,616	—	201,616
計	513,283	5,744,976	205,948	682,670	7,146,878	4,533	7,151,411
セグメント利益又は損失(△)	79,703	1,651,773	105,144	△2,417	1,834,204	1,173	1,835,377

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,834,204
「その他」の区分の利益	1,173
全社費用(注)	△596,498
四半期連結損益計算書の営業利益	1,238,879

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	冠婚事業	葬祭事業	互助会事業	介護事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	423,389	5,990,646	3,490	739,697	7,157,224	3,573	7,160,797
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	204,764	—	204,764	—	204,764
計	423,389	5,990,646	208,255	739,697	7,361,989	3,573	7,365,562
セグメント利益	72,311	1,760,137	109,319	27,465	1,969,233	885	1,970,118

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,969,233
「その他」の区分の利益	885
全社費用(注)	△601,089
四半期連結損益計算書の営業利益	1,369,028

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。